

ける關係は狹義にして術語たる「教師」たるに止らずして、且つ其指導者たり朋友たる關係なり。其の生徒に負ふ所は單に教場に在りて相對坐する時の教訓指導のみにあらずして、如何なる時如何なる處にても彼等に對する愛情たり、同情たり、相談相手たるなり、援助たるなり。日曜學校教師たる者上述の如き其職務の範圍、義務を能く識認して之に當らば日曜學校の事業は始めて其目的を達するを得べしとす。

都鄙の日曜學校に於ける最良の教師は皆常に其生徒の個人的稟性と其幸福に關し、多大の注意を爲しつゝあるなり。二十五人一組の生徒を有せる一教師が彼等日々如何なる業務を執り、如何なる缺乏を感じ居るかを知り、絶えず其精神上修養と共に日常の困難をもおのれに相談するやう彼等を勧め勵ましつゝありし一例を既に記るせしが、此の如き類例は實に一にして足らざるなり。予は今日猶現存せる人にして三十年間以上も嘗て其受持級の生徒たりし者に注意を怠らざる多くの教師を名ざし擧ぐるを得。此等生徒は今日既に一家の主人主婦たるものあり、種々の業務に従ふ者あり、世界の各處に散在せるものあり、然れども彼等は決して其日曜學校教師の愛に富める同情を忘れ、其面貌を忘るゝと能はざるなり、彼等必ず謂はん彼等が艱難疑惑の時に際して、この日曜學校教師の如く眞實に相談相手となり援助者となり勸勉獎勵せしものは他に之れあると無しと。予は月又月、歳又歳其日曜學校教師を訪ひて、自己身上の

助言指導を請ふに、此教師ならで他に能くおのれを助け得る者無きが如くに信する青年を幾十人なりとも茲に擧げ得べし。予は又其受持級の生徒の爲めに適當なる職業を求めんとて彼處此處と再三再四奔走する所の男女の教師を幾十人なりとも茲に記し得べし。予は又勞働者、製造家、機械匠、商人、銀行家、學生、教師、教役者にして、其現在の地位、希望を彼等が日曜學校教師の感化と盡力とによりて得たりと公言する人々を指名し得べし。

現時著名なる教役者予に告げて曰く、予は日曜學校を去りてのち數年、始めて基督教を信するを得、公會に於て其告白を爲せり。前の日曜學校の受持教師之を聞き、大に喜びて予に書を送りて、「予は卿が早晚かくあらんとを知り居たり。卿は予が受持級にて最後に主を信せし者なり、予は今日まで卿が主を信するに至らんとを祈りて止まざりし」と曰へりきと。日曜學校教師が常に其生徒の思想を一變し、其一生を基督教の傳道に委ぬるに至らしむるのみならず、其一生の事業に就くべき準備を爲すに物質的扶助を與へし者も亦少からざるなり。現今日曜學校の生徒にして、其教師の勸奨によりては一生を傳道事業に委ね得べきもの蓋し尠からざるべく、又多くの生徒が一生有用の人物となり、又一生の運命を開拓すべきもの實に日曜學校教師が此等生徒の相談相手となり、補助者となる熱心と盡力との如何に繋りて存するや疑を容れざるなり。

夫れ軍隊は單に組織したるのみにては軍隊としての實力なきものなり。必ずや之に戎服を着せ、兵器を持たせ、操練し、教育し、而して後始めて完全なる兵士たらしむるを得べし。平素規律正しく教練せられし二百人の一小隊は戰時勝敗の將に決せんとするに際して、教練なき新募兵と經驗なき將校とより成る所の一千人づゝの三個大隊よりも有效なる戰鬥を爲し得るなり。基督教の兵士も亦此の如し。主なる大元帥の召し給ふ所の者は能く教練せられたる老功の兵士なり。日曜學校の教場に在りて其受持級の少年兵士を武裝し操練して他日主の勤務に従はしむるは實に教師の責任なりとす。主宣はく「爾曹おほくの實を結ば、我父これによりて榮をうく」と。蓋し如何に多くの枝の生じて繁茂したりとて、實を結ばざれば何の益かあらん。如何に多くの生徒を收容したりとも、之を武裝し之を教練し、智勇兼備の基督教兵士たらしめざらんか、我神何によりて榮を受け給はんや。

抑も又年少の基督教徒には特異の試練に逢ひ、援助を得んと欲する様のとあり。彼等は基督教的生活は奮闘の生活、危険の生活なりと感ず。我受持級の基督教徒たる生徒には能く其精神的需要の有無を察し、おのれを下して彼等の地位に立ち、同情の心を以て機會あり、要めらるゝとある毎に懇ろに彼等の相談手となり、應分の援助を與ふるに留心すべきは日曜學校教師の義務なりとす。是れ實に日曜學校教師の至高の事業にして、最も能く基督を代表し、最も能く主の心を喜ばせ、主に榮を歸する所以の道たり。

上來種々の方面より論述したる日曜學校教師の職分、使命を視れば、其事業は實に人類幸福の爲めに神の定め給ひし計畫の上に立ちて永久不變の者たると同時に其責任義務は無限にして、教師となりし上は之を忌避し之を懈怠すると能はざるなり。一旦我手に委ねられたる生徒に對しては教師は其責任義務を神に負ふ所の者なり。其責任の如何、其之を果すの如何は凡て皆世にあらはれて匿くすと能はざるなり。日曜學校教師は此理を辨へて始めて此事業に従ふべく、祈るべく、信賴すべきなり。

『穎悟者は空の光輝の如くに輝かんまた多くの人を義に導ける者は星の如くなりて永遠にいたらん』。ダニエルの此語移して以て眞の日曜學校教師の功と徳とを頌すべし。

日曜學校教授法 終

明治四十年十二月十二日印刷
明治四十年十二月十九日發行

定價金三十錢

譯者

アグ子ス、コーツ
櫻井成明

發行者

東京市京橋區銀座四丁目一番地
堀田達治

發行所

東京市京橋區銀座四丁目一番地
教文館

印刷者

東京市京橋區銀座四丁目一番地
ゼー、エル、カウエン

印刷所

東京市京橋區銀座四丁目一番地
教文館印刷所



不許
複製

97
515

97
515

